

秋山地区複合施設基本・実施設計業務公募型プロポーザルに係る質問事項及び回答

No.	質問内容	回答
1	公告では鉄筋コンクリート造と指定があります。構造種別の比較は済んでいますか。それは、防災拠点として耐震性やがけ地であることを重要視していて、木造は採用しない考えでしょうか。	公告では鉄筋コンクリート造「等」としています。 また、『(仮称)秋山地区複合施設整備基本計画(令和8年3月)』P17「(3)構造種別の比較」にあるように、構造計画については、建築計画や設備計画との整合を図りながら、設計時に検討を行うこととします。
2	基本・実施設計業務に、敷地測量、地質調査、開発行為に係る業務は含まれますか。	現況測量及び地質調査については、前年度に実施済みです。 開発行為に係る業務は、別途とします。
3	既存建物の解体に関する設計は、業務範囲でしょうか。また、アスベスト調査はされていますか。	既存建物の解体に関する設計は、別途とします。 なお、アスベスト調査は実施していません。
4	計画は Nealy ZEB を目標とするとありますが、ZEB Ready は必達ですか。	ゼロカーボンシティ宣言に基づき、新施設の目標はあくまでも ZEB とします。
5	基本方針として、地域の人への利用の他に、地域外からの利用も見込むとありますが、観光や商用など具体的に想定している用途はありますか。	新施設は、秋山地区の中心施設となる一方で、同地区内には、地域外からの利用者も多い秋山温泉やマス釣り場などがあるため、他の公共施設同様に気軽に立ち寄れるような施設を想定しています。
6	プレゼンテーション及びヒアリングについて、参加人数は4名程度まででよろしいですか。	参加人数は、4名以下とします。
7	ヒアリング会場について、広さ、スクリーンサイズ、プロジェクター品番をお教え下さい。 また、ノートパソコン、プロジェクター(任意)は持ち込み機材を使用してもよろしいですか。	・ヒアリング会場：6400mm×11500mm(予定) ・スクリーンサイズ：縦1500mm×横2000mm ・プロジェクター品番：リコー PJ WUL5860 プレゼンテーションにおいて、ノートパソコン等必要とされる機材については、持ち込み可とします。